

## アクセス ポイントを Mobility Express ネット ワークに追加する

• アクセス ポイントを Mobility Express ネットワークに追加する、1 ページ

## アクセスポイントを Mobility Express ネットワークに追加 する

アクセス ポイント追加の前提条件:



(注)

マスター AP は、TFTP から追加される新しい AP へのイメージの転送を容易にします。

- 1 cisco.com からダウンロードした AP のイメージが含まれた AP バンドルを解凍し、TFTP サーバにコピー済みである。
- 2 追加されるアクセス ポイントで IP を取得できるように、同じネットワーク上に DHCP サーバ が存在していること。

## 手順の順序

- 1 TFTP サーバが実行されているデバイスに cisco.com から AIR-AP1850-K9-ME-<version>.zip ファイルをダウンロードします。 バンドルのバージョンは、マスターAP上で実行されているバンドルと同じバージョンである必要があります。 このファイルを解凍して AP のイメージを抽出します。
- **2** [ソフトウェア更新(Software Update)]([管理(Management)]>[ソフトウェア更新(Software Update)])ページで TFTP のパラメータを設定します。
- 3 AP をネットワークに接続します。
- **4** AP は再起動すると DHCP サーバから IP アドレスを取得します。 AP のバージョンがマスター AP のバージョンと一致する場合、マスター AP に参加します。 ただし、追加される AP のバー

ジョンがマスターAPのバージョンと異なる場合、TFTPサーバからそのイメージのダウンロードを開始します。イメージのダウンロードが完了したら、APは再起動してから、マスターAPに参加します。

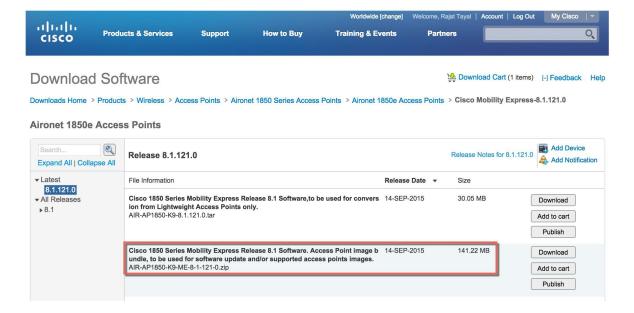


(注)

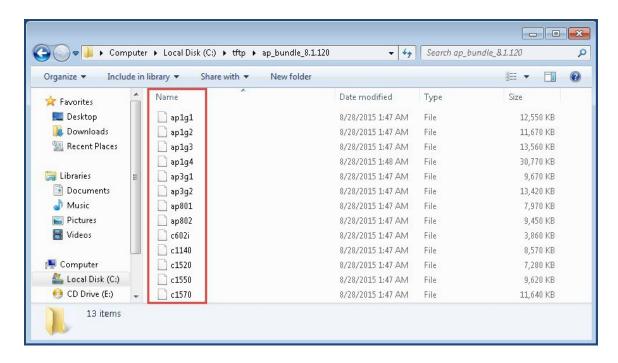
イメージのダウンロード中にサービスの中断は発生しません。 イメージのダウンロードが完了したら、AP は自動的に再起動してから、マスター AP に参加します。

## 手順

ステップ1 cisco.com から TFTP サーバが実行されているマシンに AIR-AP1850-K9-ME-<version>.zip ファイル をダウンロードします。

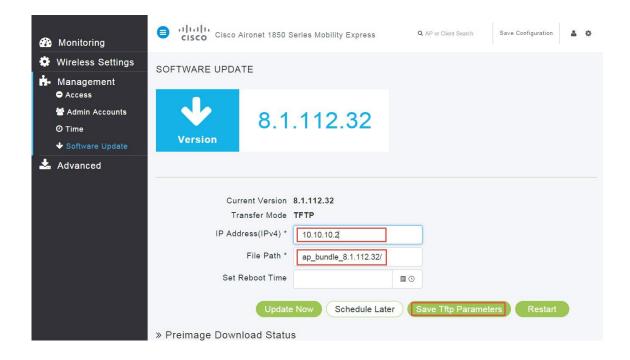


- ステップ2 AIR-AP1850-K9-ME-<version>.zip ファイルを解凍して AP のイメージを抽出します。
  - (注) TFTP サーバ上の AP のイメージの名前を変更しないでください。



**ステップ3** Mobility Express のユーザインターフェイスにログインして、[管理 (Management)]>[ソフトウェア更新 (Software Update)] を選択します。

[ソフトウェア更新(Software Update)] ページに Mobility Express のコントローラで実行されている現在のソフトウェア バージョンが表示されます。



- ステップ**4** [IPv4 アドレス(IPv4)(IP Address (IPv4))] フィールドに、TFTP サーバの IPv4 アドレスを入力します。
- ステップ5 解凍した AP のイメージの [ファイルパス (File Path)] を入力します。
- ステップ6 [Tftp パラメータの保存 (Save Tftp Parameters)]をクリックします。
- **ステップ7** AP を Mobility Express ネットワークに接続します。 イメージのダウンロードが完了したら、AP は自動的に再起動してから、マスター AP に参加します。